

2020年11月10日

各位

第一工業製薬株式会社

近畿地方発明表彰「京都発明協会会長賞」を受賞
～トンネル掘削に伴う湧水の止水材～

第一工業製薬(本社:京都市南区、会長兼社長:坂本隆司)は、令和2年度近畿地方発明表彰*(主催:公益社団法人発明協会)において、「トンネル掘削に伴う湧水の止水材」(特許第5851481号)で「京都発明協会会長賞」を受賞しました。表彰式は2020年11月19日に琵琶湖ホテル(大津市)で行われる予定です。

今回の受賞は、トンネル掘削時に使用する止水材 **KOD-M** が、坑道崩落や工期の遅延などの原因となる湧水を抑え、工期の遅延回避やトンネル崩落防止につながったことが評価されました。

トンネル掘削時に発生する湧水は、坑道崩落や工期の遅延などの原因になることがあるため、その対策として硬化性の止水材が坑道内から地中に注入されます。注入された止水材は時間の経過とともに硬化するため、完全に硬化した後は湧水を抑え込むことができます。しかし、従来の止水材はその一部が硬化前に湧水に流されてしまうことがあり、水の白濁や泡立ちが起り、環境への影響が懸念されていました。

当社が開発した **KOD-M** は止水材として強固に湧水を止水することができ、かつ環境への影響を抑えることを可能としました。

*1921年(大正10年)に開始した地方発明表彰は、実施されている優れた発明、考案または意匠を生み出した技術者・研究開発者を顕彰するものです。地方発明表彰は、その発明が地域産業にいかに関与しているか、という観点から、全国を8地方(北海道・東北・関東・中部・近畿・中国・四国・九州)に分けて実施されています。

<http://koueki.jiii.or.jp/hyosho/chihatsu/chihatsu.html>

・本件についてのお問い合わせ

第一工業製薬株式会社 管理本部 経営戦略部 広報IR株式グループ
TEL.075-323-5951